



2024年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社豊和銀行 上場取引所 福
 コード番号 8559 URL <https://www.howabank.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）権藤 淳
 問合せ先責任者（役職名）取締役総合企画部長（氏名）浜野 法生（TEL）097-534-2611
 四半期報告書提出予定日 2023年11月20日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	5,387	12.4	467	△11.9	321	△32.2
2023年3月期中間期	4,791	△8.4	530	△48.0	474	△46.1
	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益			
		円 銭		円 銭		
2024年3月期中間期		54.61		6.90		
2023年3月期中間期		80.51		10.27		

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期中間期	625,334	32,219	5.2	885.84
2023年3月期	619,731	32,158	5.2	814.03

（参考）自己資本 2024年3月期中間期 32,219百万円 2023年3月期 32,158百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計-期末株式引受権-期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	810	△44.4	580	△55.5	35.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2024年3月期中間期	5,944,490 株	2023年3月期	5,944,490 株
2024年3月期中間期	48,908 株	2023年3月期	48,252 株
2024年3月期中間期	5,895,908 株	2023年3月期中間期	5,896,854 株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(B種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 8 00	円 銭 8 00
2024年3月期	—	0 00			
2024年3月期 (予想)			—	8 00	8 00

(D種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 111 00	円 銭 111 00
2024年3月期	—	0 00			
2024年3月期 (予想)			—	118 40	118 40

(E種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 200 00	円 銭 200 00
2024年3月期	—	0 00			
2024年3月期 (予想)			—	200 00	200 00

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	5
(1) 経営成績に関する説明	5
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 中間財務諸表及び主な注記	6
(1) 中間貸借対照表	6
(2) 中間損益計算書	7
(3) 中間株主資本等変動計算書	8
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10

※2024年3月期第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

経常収益は、貸出金利息、役務取引等収益及び貸倒引当金戻入益の増加等により、前年同期比5億96百万円増加し、53億87百万円となりました。

一方、経常費用は、貸出金償却の増加等により、前年同期比6億59百万円増加し、49億20百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比63百万円減少の4億67百万円となり、中間純利益は同1億52百万円減少の3億21百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は前事業年度末比56億3百万円増加し、6,253億34百万円となりました。

預金(譲渡性預金を含む)は、個人預金と法人預金がともに増加したことにより、前事業年度末比183億14百万円増加し、5,884億14百万円となりました。

貸出金は、地域の中小企業等に対する円滑な資金供給に努めた結果、前事業年度末比7億43百万円増加し、4,210億48百万円となりました。

有価証券は、前事業年度末比1億91百万円減少し、1,085億73百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	81,632	86,168
有価証券	108,765	108,573
貸出金	420,304	421,048
その他資産	5,795	5,846
その他の資産	5,795	5,846
有形固定資産	6,163	6,362
無形固定資産	333	244
前払年金費用	639	632
繰延税金資産	667	612
支払承諾見返	316	264
貸倒引当金	△4,886	△4,418
資産の部合計	619,731	625,334
負債の部		
預金	562,391	576,552
譲渡性預金	7,709	11,862
借入金	12,400	1,900
その他負債	4,021	1,785
未払法人税等	267	114
リース債務	36	168
資産除去債務	176	176
その他の負債	3,541	1,325
賞与引当金	236	252
再評価に係る繰延税金負債	498	498
支払承諾	316	264
負債の部合計	587,573	593,115
純資産の部		
資本金	12,495	12,495
資本剰余金	10,349	10,349
資本準備金	10,349	10,349
利益剰余金	8,985	8,886
利益準備金	1,124	1,208
その他利益剰余金	7,861	7,678
繰越利益剰余金	7,861	7,678
自己株式	△92	△92
株主資本合計	31,738	31,639
その他有価証券評価差額金	△575	△415
土地再評価差額金	995	995
評価・換算差額等合計	420	580
純資産の部合計	32,158	32,219
負債及び純資産の部合計	619,731	625,334

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	4,791	5,387
資金運用収益	4,072	4,090
(うち貸出金利息)	3,723	3,760
(うち有価証券利息配当金)	279	274
役務取引等収益	560	584
その他業務収益	34	33
その他経常収益	124	679
経常費用	4,260	4,920
資金調達費用	31	23
(うち預金利息)	31	22
役務取引等費用	578	579
その他業務費用	14	171
営業経費	3,304	3,399
その他経常費用	331	745
経常利益	530	467
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
その他の特別利益	—	0
特別損失	7	30
固定資産処分損	0	5
減損損失	7	24
税引前中間純利益	523	437
法人税、住民税及び事業税	128	60
法人税等調整額	△79	54
法人税等合計	49	115
中間純利益	474	321

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		利益剰余金 合計	
当期首残高	12,495	10,349	10,349	1,040	7,038	8,078	△91	30,831
当中間期変動額								
剰余金の配当				83	△503	△419		△419
中間純利益					474	474		474
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	83	△29	54	△0	54
当中間期末残高	12,495	10,349	10,349	1,124	7,009	8,133	△91	30,886

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	160	1,019	1,179	32,011
当中間期変動額				
剰余金の配当				△419
中間純利益				474
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△531	0	△531	△531
当中間期変動額合計	△531	0	△531	△477
当中間期末残高	△371	1,019	647	31,534

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	12,495	10,349	10,349	1,124	7,861	8,985	△92	31,738	
当中間期変動額									
剰余金の配当				84	△504	△420		△420	
中間純利益					321	321		321	
自己株式の取得							△0	△0	
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	84	△182	△98	△0	△98	
当中間期末残高	12,495	10,349	10,349	1,208	7,678	8,886	△92	31,639	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△575	995	420	32,158
当中間期変動額				
剰余金の配当				△420
中間純利益				321
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	160	—	160	160
当中間期変動額合計	160	—	160	61
当中間期末残高	△415	995	580	32,219

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の会計上の見積りを行う上での仮定について)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の経済活動等への影響が今後少なくとも半年程度続くものと想定し、貸出金等の信用リスクに一定の影響があるとの仮定を置いております。

当該仮定については、前事業年度の有価証券報告書における(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

こうした仮定のもと、当該影響により予想される損失に備えるため、現時点で入手可能な情報に基づいて、貸倒引当金を計上しております。

なお、この仮定については現時点の最善の見積りであるものの、見積りに用いた仮定の不確実性は高く、当初の見積りに用いた仮定が想定より変化した場合には、財務諸表における貸倒引当金及び関連する損益に重要な影響を及ぼす可能性があります。

2024年3月期
第2四半期決算説明資料

【目 次】

	頁
I 2024年3月期第2四半期決算の概要	
1. 損益状況	1
2. 業務純益	2
3. 利鞘	2
4. 有価証券関係損益	2
5. ROE	2
6. 自己資本比率	3
7. 業績予想	3
II 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	4
2. 貸倒引当金等の状況	4
3. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率	4
4. 自己査定結果	5
5. 業種別貸出状況等	
①業種別貸出金	6
②業種別リスク管理債権	6
6. 国別貸出状況等	6
7. 預金、貸出金の平均残高	7
8. 法人、個人別預金内訳	7
9. 有価証券の評価損益	7
III その他	
1. 役職員数及び店舗数について	8
2. 不良債権について	8
3. 投資信託、保険の販売について	8
IV 地域への信用供与に関する状況	
1. 大分県内向け貸出金残高、先数	9
2. 大分県内向け中小企業等貸出金残高、先数	9
3. 大分県内向け個人ローン残高	9
4. 大分県内向け業種別貸出金残高、先数	10

I 2024年3月期第2四半期決算の概要

1. 損益状況

(単位:百万円)

		2023年9月期		2022年9月期
			2022年9月期比	
経常収益	1	5,387	596	4,791
(貸出金利息)	2	3,760	36	3,723
(有価証券利息配当金)	3	274	△4	279
(役務取引等収益)	4	584	23	560
業務粗利益	5	3,933	△109	4,042
(除く国債等債券損益)	6	(4,071)	(48)	(4,022)
国内業務粗利益	7	3,909	△107	4,016
(除く国債等債券損益)	8	(4,047)	(50)	(3,996)
資金利益	9	4,042	28	4,013
役務取引等利益	10	4	21	△17
その他業務利益	11	△138	△158	19
国際業務粗利益	12	24	△1	26
(除く国債等債券損益)	13	(24)	(△1)	(26)
資金利益	14	24	△2	26
役務取引等利益	15	—	0	△0
その他業務利益	16	—	0	△0
経費(除く臨時処理分)(△)	17	3,386	82	3,303
人件費(△)	18	1,837	36	1,801
物件費(△)	19	1,305	35	1,270
税金(△)	20	243	10	232
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21	547	△192	739
一般貸倒引当金繰入額①(△)	22	—	—	—
業務純益	23	547	△192	739
うち国債等債券損益	24	△138	△158	20
コア業務純益(21-24)	25	685	△33	719
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	26	685	△33	719
臨時損益	27	△79	128	△208
不良債権処理額(29+30-31-32-33+34)②(△)	28	246	40	206
貸出金償却(△)	29	700	407	292
個別貸倒引当金繰入額(△)	30	—	—	—
債権売却損益	31	1	0	0
貸倒引当金戻入益	32	386	356	30
償却債権取立益	33	95	35	60
その他の(△)	34	29	24	5
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	35	246	40	206
株式等損益(3勘定戻)	36	176	176	0
退職給付費用(除く経費分)(△)	37	13	12	0
その他臨時損益	38	3	5	△1
経常利益	39	467	△63	530
特別損益	40	△30	△23	△7
うち固定資産処分損益	41	△5	△5	0
固定資産処分益	42	0	△0	0
固定資産処分損(△)	43	5	5	0
うち減損損失(△)	44	24	17	7
税引前中間純利益	45	437	△86	523
法人税、住民税及び事業税(△)	46	60	△67	128
法人税等調整額(△)	47	54	134	△79
法人税等合計(△)	48	115	66	49
中間純利益	49	321	△152	474

2. 業務純益

(単位：百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	547	△ 192	739
職員一人当たり（千円）	1,015	△ 351	1,366
(2) 業務純益	547	△ 192	739
職員一人当たり（千円）	1,015	△ 351	1,366

3. 利 鞘

(単位：%)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
(1) 資金運用利回（A）	1.40	0.01	1.39
（イ）貸出金利回	1.79	0.01	1.78
（ロ）有価証券利回	0.45	△ 0.02	0.47
(2) 資金調達原価（B）	1.15	0.07	1.08
（イ）預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
(3) 預貸金利鞘	0.63	△ 0.02	0.65
(4) 総資金利鞘（A）-（B）	0.25	△ 0.06	0.31

(国内部門)

(単位：%)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
(1) 資金運用利回（A）	1.39	0.01	1.38
（イ）貸出金利回	1.79	0.01	1.78
（ロ）有価証券利回	0.44	△ 0.02	0.46
(2) 資金調達原価（B）	1.15	0.07	1.08
（イ）預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
(3) 預貸金利鞘	0.63	△ 0.02	0.65
(3) 総資金利鞘（A）-（B）	0.24	△ 0.06	0.30

4. 有価証券関係損益

(単位：百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
国債等債券損益	△ 138	△ 158	20
売 却 益	33	△ 1	34
償 還 益	—	—	—
売 却 損	156	142	14
償 還 損	—	—	—
償 却	15	15	—
株式等損益（3勘定戻）	176	176	0
売 却 益	176	159	17
売 却 損	—	△ 16	16
償 却	—	—	—

5. R O E

(単位：%)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	3.39	△ 1.25	4.64
業務純益ベース	3.39	△ 1.25	4.64
中間純利益ベース	1.99	△ 0.99	2.98

$$R O E = \frac{\text{業務純益（中間純利益）} \div 183 \times 365}{\text{（期初純資産} + \text{期末純資産）} \div 2} \times 100$$

6. 自己資本比率

(単位：百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	[速報値]	2023年3月末比		
自己資本比率 ① ÷ ②	9.24	0.03	9.21	9.21
自己資本 ①	33,418	241	33,176	32,747
リスクアセット ②	361,605	1,748	359,856	355,404

●自己資本額が2023年3月末比2億41百万円増加し、リスクアセットが同17億48百万円増加した結果、自己資本比率は同0.03ポイント上昇し9.24%となりました。

7. 業績予想

(単位：百万円)

	2023年9月末		2024年3月期 予 想	2023年3月期 実 績
	期初予想	実 績		
経常利益	330	467	810	1,456
当期(中間)純利益	230	321	580	1,302
業 務 純 益	530	547	1,190	1,474
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	470	547	1,110	1,474
コア業務純益	560	685	1,200	1,537
信用コスト	160	246	310	71
(一般貸倒引当金繰入額)	△ 60	—	△ 80	—
(不良債権処理額)	220	246	390	71

(注)業績予想については、当行が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

- ・部分直接償却実施（実施しています）
- ・未収利息不計上基準（自己査定基準）

(単位：百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
リスク管理債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	1,115	△ 18	△ 223	1,133	1,338
危険債権額	19,253	671	2,008	18,581	17,244
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	1,037	136	377	900	659
合計 (A)	21,405	789	2,163	20,615	19,242
リスク管理債権比率 (A/B)	5.03	0.18	0.46	4.85	4.57

総与信残高 (B)	425,030	537	4,575	424,493	420,455
-----------	---------	-----	-------	---------	---------

リスク管理債権に対する引当率(部直前)	22.02	△ 1.18	△ 3.55	23.20	25.57
リスク管理債権に対する引当率(部直後)	9.44	△ 1.67	△ 3.45	11.11	12.89

2. 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	4,418	△ 468	△ 680	4,886	5,099
一般貸倒引当金	2,480	△ 190	△ 220	2,670	2,700
個別貸倒引当金	1,938	△ 277	△ 459	2,216	2,398

(注) 個別貸倒引当金には、「その他資産」であるゴルフ会員権等に対する引当金を含んでおります。

3. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率

(単位：百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,115	△ 18	△ 223	1,133	1,338
危険債権	19,253	671	2,008	18,581	17,244
要管理債権	1,037	136	377	900	659
正常債権	403,625	△ 252	2,412	403,877	401,213
総与信残高	425,030	537	4,575	424,493	420,455
金融再生法開示債権比率	5.03	0.18	0.46	4.85	4.57

	2023年9月末					
	貸出金等残高 A	担保保証等 B	回収が懸念 される額A-B	貸倒引当金 C	引当率 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,115	1,032	82	82	100.00	100.00
（自己査定における破綻債権）	187	174	12	12	100.00	100.00
（自己査定における実質破綻債権）	927	857	70	70	100.00	100.00
危険債権	19,253	11,089	8,163	1,849	22.66	67.21
（自己査定における破綻懸念債権）	19,253	11,089	8,163	1,849	22.66	67.21
要管理債権	1,037	123	913	88	9.70	20.47
合計	21,405	12,246	9,159	2,021	22.07	66.65

(単位：百万円，%)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸出金等残高 A	21,405	789	2,163	20,615	19,242
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,115	△ 18	△ 223	1,133	1,338
危険債権	19,253	671	2,008	18,581	17,244
要管理債権	1,037	136	377	900	659
保 全 額 B + C	14,267	482	1,093	13,785	13,174
担保保証等 B	12,246	752	1,552	11,493	10,693
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,032	13	△ 157	1,018	1,190
危険債権	11,089	838	1,723	10,251	9,366
要管理債権	123	△ 99	△ 13	223	136
貸倒引当金 C	2,021	△ 270	△ 459	2,291	2,480
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	82	△ 32	△ 65	115	148
危険債権	1,849	△ 245	△ 394	2,095	2,244
要管理債権	88	7	0	81	88
引当率 C/(A-B)	22.07	△ 3.05	△ 6.94	25.12	29.01
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	—	—	100.00	100.00
危険債権	22.66	△ 2.49	△ 5.82	25.15	28.48
要管理債権	9.70	△ 2.32	△ 7.15	12.02	16.85
保全率 (B+C)/A	66.65	△ 0.21	△ 1.81	66.86	68.46
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	—	—	100.00	100.00
危険債権	67.21	0.77	△ 0.12	66.44	67.33
要管理債権	20.47	△ 13.39	△ 13.63	33.86	34.10

4. 自己査定結果（償却・引当後）

(単位：百万円，%)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
破 綻 債 権	187	130	14	57	173
実 質 破 綻 債 権	927	△ 149	△ 237	1,076	1,165
破 綻 懸 念 債 権	19,253	671	2,008	18,581	17,244
要 注 意 債 権	112,750	△ 3,760	△ 1,836	116,510	114,587
正 常 債 権	288,422	3,734	5,071	284,687	283,350
総 与 信 残 高	421,541	627	5,020	420,913	416,520

	2023年9月末				
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合計
破 綻 債 権	154	33	—	—	187
実 質 破 綻 債 権	390	537	—	—	927
破 綻 懸 念 債 権	7,803	5,136	6,313	—	19,253
要 注 意 債 権	27,705	85,044	—	—	112,750
正 常 債 権	288,422	—	—	—	288,422
総 与 信 残 高	324,475	90,752	6,313	—	421,541
構 成 比	76.97	21.52	1.49	—	100.00

(注) 総与信残高……貸出金、未収利息、仮払金、支払承諾見返の残高。

非 分 類……Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しないで、回収又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ 分 類……回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ 分 類……最終の回収又は価値について重大な懸念があるため、損失発生の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ 分 類……回収不可能又は無価値と判断される資産。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金

(単位：百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	421,048	743	5,146	420,304	415,902
製造業	18,558	41	253	18,516	18,304
農業、林業	1,125	29	△ 9	1,095	1,135
漁業	130	31	18	99	112
鉱業、採石業、砂利採取業	837	△ 38	△ 37	876	875
建設業	42,151	306	1,922	41,844	40,228
電気・ガス・熱供給・水道業	14,407	△ 748	△ 327	15,155	14,734
情報通信業	1,479	△ 334	△ 365	1,814	1,845
運輸業、郵便業	9,529	237	627	9,292	8,902
卸売業、小売業	34,987	△ 63	1,430	35,051	33,556
金融業、保険業	4,599	△ 201	282	4,801	4,316
不動産業、物品賃貸業	99,902	2,511	2,426	97,390	97,475
各種サービス業	83,637	19	2,037	83,617	81,600
地方公共団体	30,076	309	△ 1,114	29,766	31,191
その他	79,623	△ 1,357	△ 1,998	80,980	81,621

②業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	21,405	789	2,163	20,615	19,242
製造業	3,183	321	967	2,862	2,215
農業、林業	44	15	37	29	7
漁業	35	32	30	2	4
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	2,122	△ 2	438	2,124	1,684
電気・ガス・熱供給・水道業	19	△ 48	△ 53	68	72
情報通信業	149	6	129	143	20
運輸業、郵便業	1,455	170	248	1,285	1,207
卸売業、小売業	4,588	483	515	4,104	4,072
金融業、保険業	1	1	1	—	—
不動産業、物品賃貸業	2,504	△ 185	△ 667	2,690	3,172
各種サービス業	6,339	52	520	6,287	5,818
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	959	△ 56	△ 6	1,016	966

6. 国別貸出状況等

海外向け貸出金は、該当ありません。

7. 預金、貸出金の平均残高

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
預 金 (平 残)	582,371	1,031	△ 2,521	581,339	584,892
貸 出 金 (平 残)	418,800	2,027	2,531	416,773	416,269

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

8. 法人、個人別預金内訳

(単位：百万円)

		2023年9月末	2023年3月末		2023年3月末	2022年9月末
			2023年3月末比	2022年9月末比		
残	個 人	393,438	382	△ 281	393,055	393,719
	流動性預金	205,359	7,033	13,443	198,325	191,915
	定期性預金	188,078	△ 6,650	△ 13,724	194,729	201,803
高	法 人	194,976	17,931	11,896	177,044	183,079
	流動性預金	132,312	10,270	11,097	122,041	121,214
	定期性預金	62,664	7,660	799	55,003	61,865
平	個 人	394,620	△ 504	△ 696	395,125	395,317
	流動性預金	203,157	9,588	12,578	193,569	190,579
	定期性預金	191,463	△ 10,092	△ 13,275	201,555	204,738
残	法 人	187,750	1,535	△ 1,824	186,214	189,574
	流動性預金	127,385	4,295	2,445	123,090	124,940
	定期性預金	60,364	△ 2,759	△ 4,269	63,124	64,633

(注) 1. 定期性預金には譲渡性預金を含んでおります。

2. 「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金＋公金

9. 有価証券の評価損益

(単位：百万円)

	2023年9月末			2023年3月末			2022年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	△ 415	1,809	2,224	△ 575	1,261	1,836	△ 371	1,278	1,649
株 式	1,529	1,672	143	754	1,101	346	561	993	432
債 券	△ 1,251	71	1,323	△ 688	119	807	△ 461	175	637
その他	△ 693	65	758	△ 641	41	682	△ 471	108	580
合 計	△ 415	1,809	2,224	△ 575	1,261	1,836	△ 371	1,278	1,649

(注) 評価損益 = 評価益 - 評価損

Ⅲ その他

1. 役職員数及び店舗数について

①役職員数

(単位：人)

	2023年9月末		2023年3月末		2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
役員数	12	1	1	11	11
従業員数	532	24	2	508	530

②店舗数

(単位：ヶ店)

	2023年9月末		2023年3月末		2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
店舗数	42	—	—	42	42

2. 不良債権について

(1) 不良債権比率（金融再生法基準）

(単位：%)

	2018年3月末	2018年9月末	2019年3月末	2019年9月末	2020年3月末	2020年9月末
単体ベース	3.68	3.51	3.84	4.06	4.10	4.23

	2021年3月末	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末	2023年3月末	2023年9月末
単体ベース	4.32	4.09	4.49	4.57	4.85	5.03

(2) 債務者区分毎の貸倒実績率と引当額

(単位：百万円)

	2023年9月末		2023年3月末		2022年9月末	
実質破綻・破綻先債権	100.00%	82	100.00%	115	100.00%	148
破綻懸念先債権	15.36%	1,849	18.19%	2,095	21.29%	2,244
要管理先債権	8.54%	91	9.03%	112	13.35%	114
その他要注意先債権	1.09%	1,956	1.17%	2,118	1.28%	2,107
正常先債権	0.10%	263	0.10%	262	0.11%	284
その他（引当額のみ）	—	168	—	176	—	194

(注) その他には責任共有制度に係る引当金等の金額を記載しております。

3. 投資信託、保険の販売について

a. 投資信託の販売額 (単位：百万円, %)

	販売額	前年同期比増減率
2022年9月末	2,388	8.86
2023年3月末	4,033	△ 10.80
2023年9月末	2,088	△ 12.58

b. 保険の販売額 (単位：百万円, %)

	販売額	前年同期比増減率
2022年9月末	50	△ 22.42
2023年3月末	69	△ 38.40
2023年9月末	166	227.65

(注) 一時払い終身保険は除く

IV 地域への信用供与に関する状況

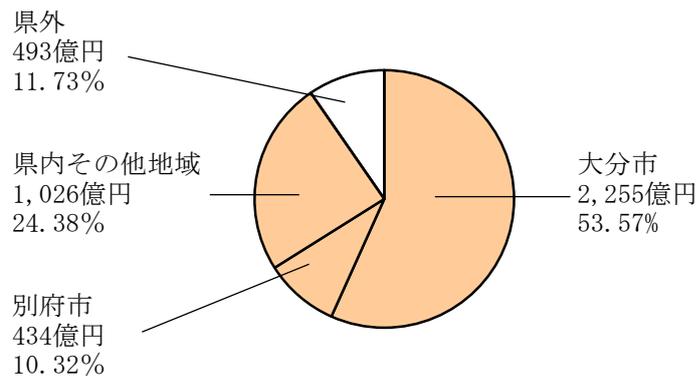
1. 大分県内向け貸出金残高、先数

(単位：百万円, 先, %)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
大分県内貸出金残高①	371,652	70	2,657	368,995	
総貸出金残高②	421,048	743	5,146	415,902	
大分県内貸出金残高比率①/②	88.26	△ 0.14	△ 0.46	88.40	88.72
大分県内貸出先数③	20,267	△ 159	△ 323	20,426	20,590
総貸出先数④	21,259	△ 139	△ 322	21,398	21,581
大分県内貸出先数比率③/④	95.33	△ 0.12	△ 0.07	95.45	95.40

○地域別貸出額 (2023年9月末)

大分県内への貸出金残高は3,716億円で、貸出金全体の88.26%となっています。



2. 大分県内向け中小企業等貸出金残高、先数

(単位：百万円, 先, %)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
大分県内中小企業等貸出金残高①	335,352	△ 943	3,348	336,295	332,003
中小企業等貸出金残高②	378,340	△ 1,010	4,803	379,350	373,537
大分県内中小企業等貸出金残高比率①/②	88.63	△ 0.02	△ 0.25	88.65	88.88
大分県内中小企業等貸出先数③	20,221	△ 161	△ 324	20,382	20,545
中小企業等貸出先数④	21,195	△ 143	△ 324	21,338	21,519
大分県内中小企業等貸出先数比率③/④	95.40	△ 0.11	△ 0.07	95.51	95.47

(注) 中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人）以下の会社及び個人であります。

3. 大分県内向け個人ローン残高

(単位：百万円, %)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
大分県内個人ローン残高①	82,616	△ 1,624	△ 2,684	84,240	85,301
個人ローン残高②	85,256	△ 1,561	△ 2,743	86,818	87,999
大分県内個人ローン残高比率①/②	96.90	△ 0.13	△ 0.03	97.03	96.93

4. 大分県内向け業種別貸出金残高、先数

〈残 高〉

(単位：百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
製造業	17,469	△ 12	221	17,481
農業、林業	1,125	29	△ 9	1,095
漁業	130	31	18	99
鉱業、採石業、砂利採取業	837	△ 38	△ 37	876
建設業	39,069	242	1,467	38,826
電気・ガス・熱供給・水道業	11,827	△ 622	△ 196	12,449
情報通信業	1,429	△ 144	△ 148	1,573
運輸業、郵便業	8,628	201	393	8,427
卸売業、小売業	30,772	△ 328	797	31,101
金融業、保険業	2,697	△ 118	323	2,815
不動産業、物品賃貸業	75,842	1,458	1,681	74,383
各種サービス業	74,920	470	1,227	74,450
地方公共団体	29,826	309	△ 1,114	29,516
その他	77,075	△ 1,407	△ 1,965	78,483
合計	371,652	70	2,657	371,582

〈先 数〉

(単位：先)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
製造業	264	△ 7	△ 18	271
農業、林業	210	7	12	203
漁業	55	4	3	51
鉱業、採石業、砂利採取業	3	△ 1	△ 1	4
建設業	1,512	1	14	1,511
電気・ガス・熱供給・水道業	240	△ 3	—	243
情報通信業	52	3	7	49
運輸業、郵便業	170	△ 4	2	174
卸売業、小売業	835	△ 11	△ 7	846
金融業、保険業	56	2	△ 1	54
不動産業、物品賃貸業	1,102	23	20	1,079
各種サービス業	2,114	△ 14	13	2,128
地方公共団体	19	—	—	19
その他	13,635	△ 159	△ 367	13,794
合計	20,267	△ 159	△ 323	20,426

2023年9月期 決算ダイジェスト



目次

1. 損益の状況	1
2. 貸出金の状況	2
3. 信用コストの状況	4
4. 不良債権の状況	5
5. 有価証券の状況	7
6. 預金（譲渡性預金を含む）の状況	9
7. 預り資産の状況	10
8. 自己資本比率	11
9. 業績予想	12

1. 損益の状況

(単位：百万円)

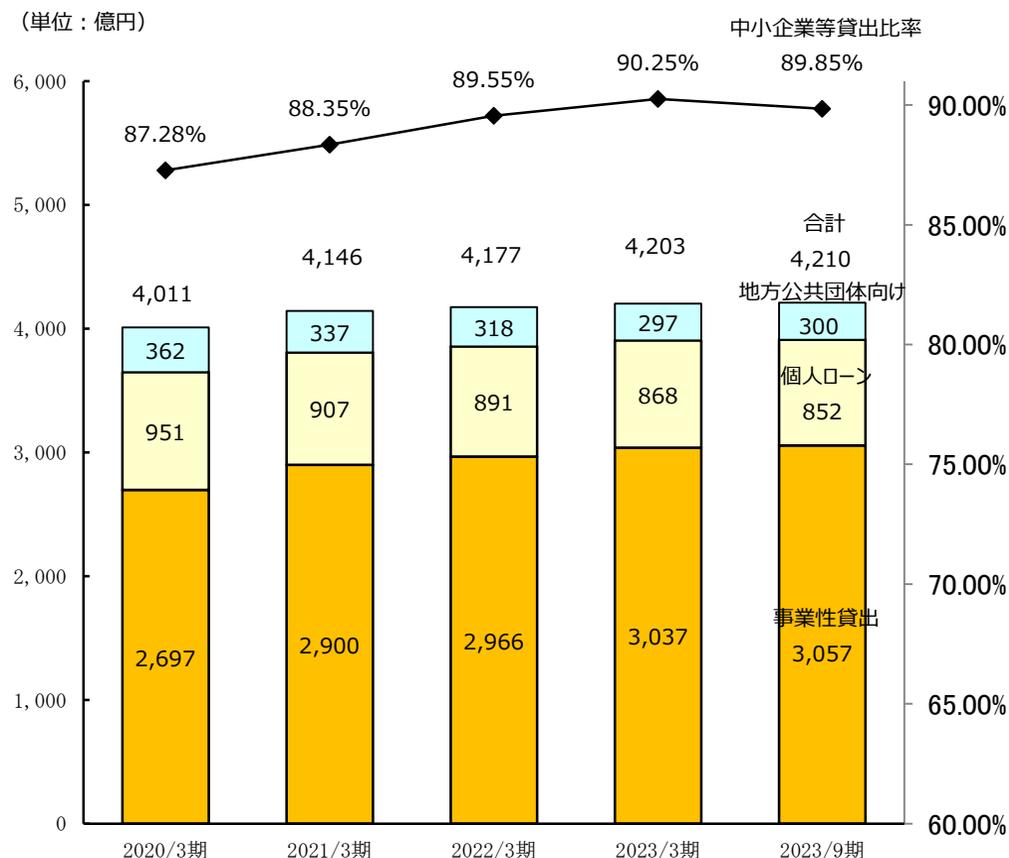
主な増減要因等

		2023年9月期		2022年9月期
			2022年9月期比	
経常収益	1	5,387	596	4,791
(貸出金利息)	2	3,760	36	3,723
(有価証券利息配当金)	3	274	△4	279
(役員取引等収益)	4	584	23	560
業務粗利益	5	3,933	△109	4,042
[コア業務粗利益] 5 - 10	6	[4,071]	[48]	[4,022]
資金利益	7	4,067	26	4,040
役員取引等利益	8	4	22	△17
その他業務利益	9	△138	△158	19
(国債等債券損益)	10	(△138)	(△158)	(20)
経費(除く臨時処理分)(△)	11	3,386	82	3,303
(人件費)(△)	12	1,837	36	1,801
(物件費)(△)	13	1,305	35	1,270
一般貸倒引当金繰入額(△)	14	—	—	—
業務純益 5 - 11 - 14	15	547	△192	739
コア業務純益 6 - 11	16	685	△33	719
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	17	685	△33	719
臨時損益	18	△79	128	△208
(不良債権処理額)(△)	19	246	40	206
(貸倒引当金戻入益)	20	386	356	30
(償却債権取立益)	21	95	35	60
(株式等損益)	22	176	176	0
経常利益	23	467	△63	530
特別損益	24	△30	△23	△7
税引前中間純利益	25	437	△86	523
法人税等合計(△)	26	115	66	49
中間純利益	27	321	△152	474
<信用コスト> 14 + 19 (△)	28	<246>	<40>	<206>

項目名	項目番号	当期実績 (百万円)	前期比 (百万円)	増減要因
経常収益	1	5,387	+596	貸出金利息(2)、役員取引等収益(4)及び貸倒引当金戻入益(20)の増加等によるもの
コア業務粗利益	6	4,071	+48	貸出金利息(2)の増加等に伴い、資金利益(7)が増加したこと等によるもの
経費	11	3,386	+82	人件費(12)、物件費(13)及び税金の増加によるもの
コア業務純益	16	685	△33	経費(11)の増加等によるもの
経常利益	23	467	△63	経費(11)の増加等によるもの
中間純利益	27	321	△152	経常利益(23)の減少及び法人税等合計(26)の増加等によるもの
信用コスト	28	246	+40	不良債権処理額(19)の増加によるもの

2. 貸出金の状況①

貸出金残高の推移



(単位：百万円,%)

	2023年9月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
貸出金残高①	421,048	743	420,304
事業性貸出	305,714	1,995	303,719
個人ローン②	85,256	△1,561	86,818
住宅ローン	64,679	△1,724	66,404
その他ローン	20,576	163	20,413
地方公共団体向け	30,076	309	29,766
個人ローン貸出比率②÷①	20.24	△0.41	20.65
中小企業等貸出残高③	378,340	△1,010	379,350
中小企業等貸出比率③÷①	89.85	△0.40	90.25

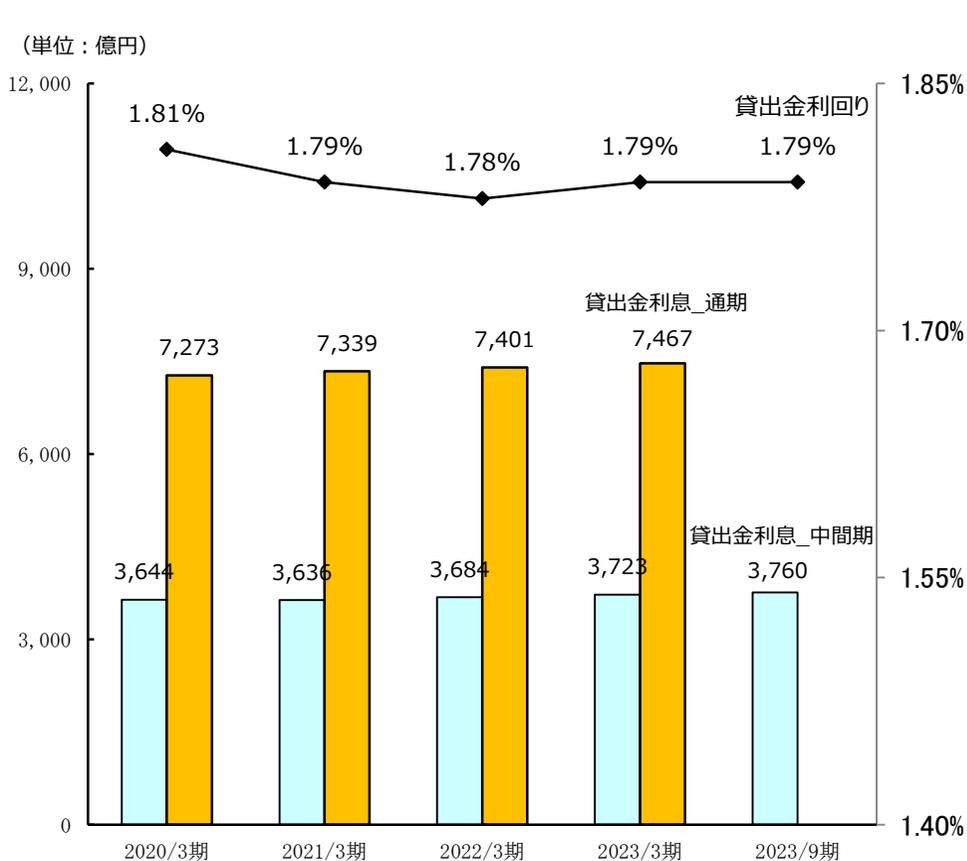
・貸出金残高は個人ローンが減少したものの、事業性貸出の増加（前年度末比19億95百万円の増加）等により、前年度末比7億43百万円増加し、4,210億48百万円となりました。

・個人ローンは住宅ローンの減少（前年度末比17億24百万円の減少）等により、15億61百万円減少し、852億56百万円となりました。

・中小企業等貸出残高は、地域の中小企業のお客さまに対する円滑な資金供給に努めたものの、前年度末比10億10百万円減少し、3,783億40百万円となりましたが、中小企業等貸出比率は、概ね90%を維持しております。

2. 貸出金の状況②

貸出金利息の推移



(単位：百万円,%)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
貸出金平残	418,800	2,531	416,269
貸出金利回り	1.79	0.01	1.78
貸出金利息	3,760	36	3,723

・貸出金平残は前年同期比25億31百万円増加し、4,188億0百万円となりました。

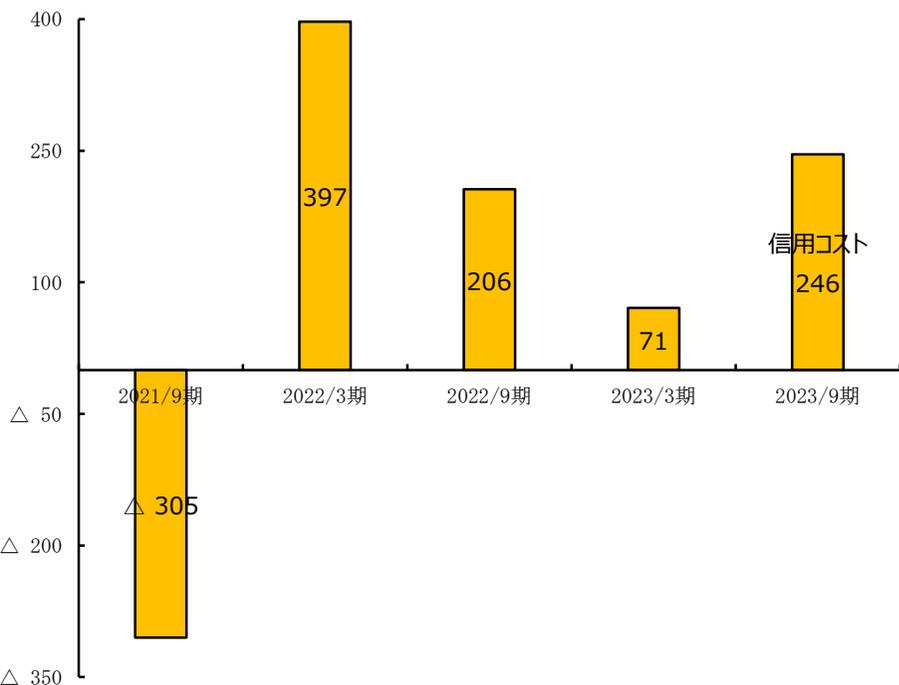
・貸出金利回りは、お客さまへ付加価値をご提供する取組が実を結び、前年同期比0.01ポイント上昇し、1.79%となりました。

・貸出金利息は貸出金平残の増加や貸出金利回りの改善等により、前年同期比36百万円増加し、37億60百万円となりました。

3. 信用コストの状況

信用コストの推移

(単位：百万円)



信用コストの状況

(単位：百万円,%)

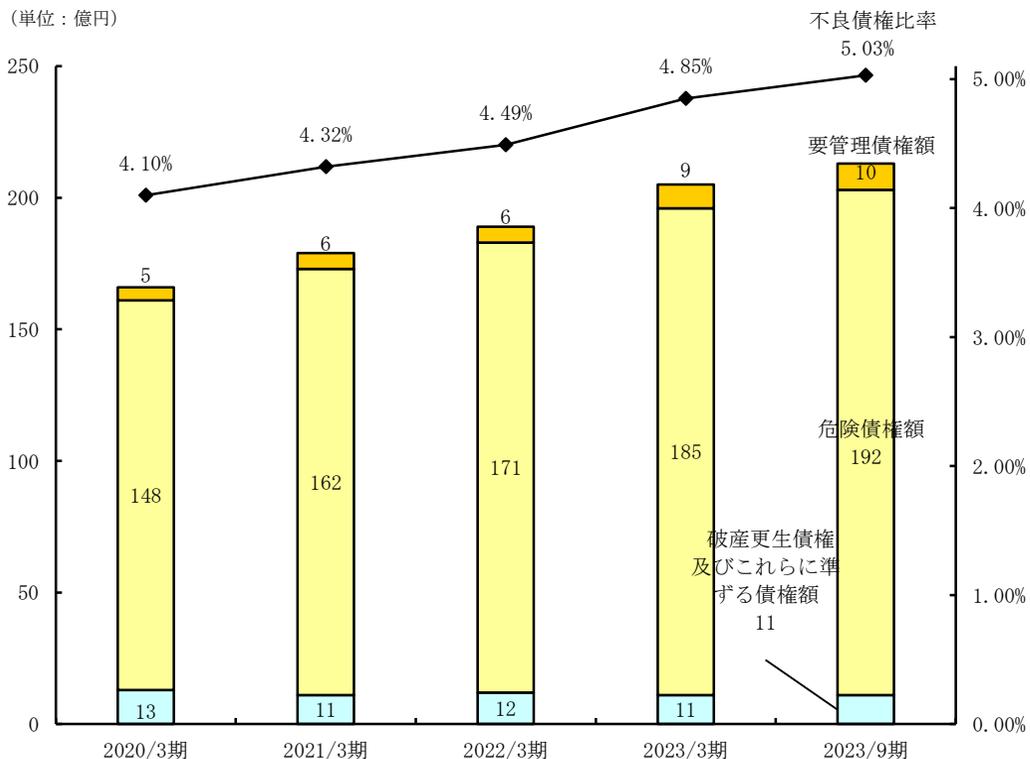
	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
不良債権処理額 ②	246	40	206
貸出金償却	700	407	292
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
債権売却損益 (△)	1	0	0
貸倒引当金戻入益 (△)	386	356	30
償却債権取立益 (△)	95	35	60
その他不良債権処理額	29	24	5
信用コスト ① + ②	246	40	206

(注) 不良債権処理額=貸出金償却+個別貸倒引当金繰入額-債権売却損益-貸倒引当金戻入益-償却債権取立益+その他不良債権処理額

貸倒引当金戻入益が増加したものの、貸出金償却の増加等により、信用コストは前年同期比40百万円増加し2億46百万円となりました。

4. 不良債権の状況①

不良債権残高及び比率の推移



不良債権（金融再生法開示債権）の状況

(単位：百万円,%)

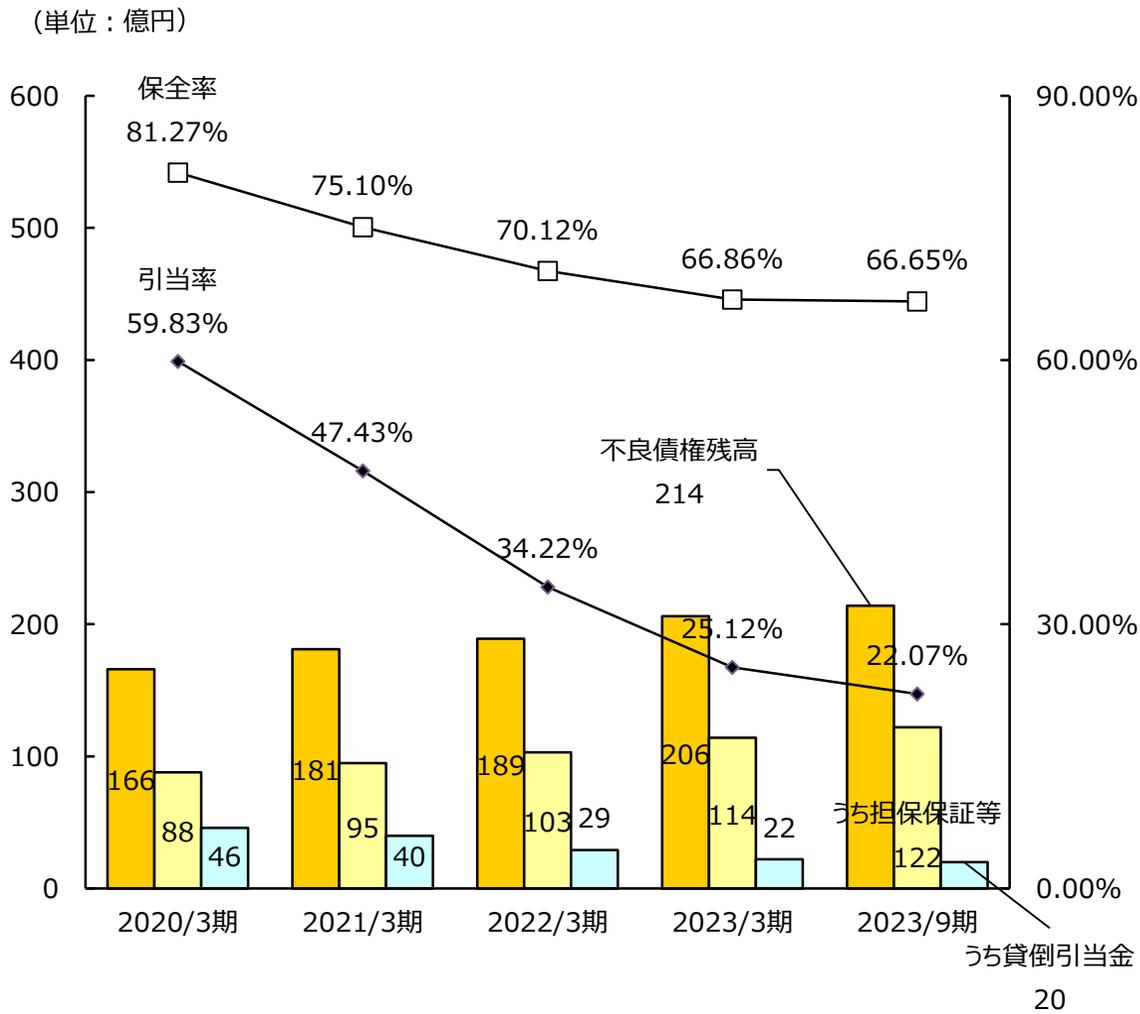
	2023年9月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	1,115	△ 18	1,133
危険債権額	19,253	671	18,581
要管理債権額	1,037	136	900
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	1,037	136	900
不良債権残高計①	21,405	789	20,615
正常債権額	403,625	△ 252	403,877
総与信額②	425,030	537	424,493
不良債権比率① ÷ ②	5.03	0.18	4.85
保全率	66.65	△ 0.21	66.86

・金融支援を必要とするお客さまの事業再生に積極的に取り組んだ結果、不良債権残高は、前年度末比7億89百万円増加し、214億5百万円となりました。

・不良債権比率は、前年度末比0.18ポイント上昇し、5.03%となりました。なお、部分直接償却を実施しない場合の同比率は5.80%となります。

4. 不良債権の状況②

引当率等の推移



不良債権（金融再生法開示債権）の保全状況 (単位：百万円,%)

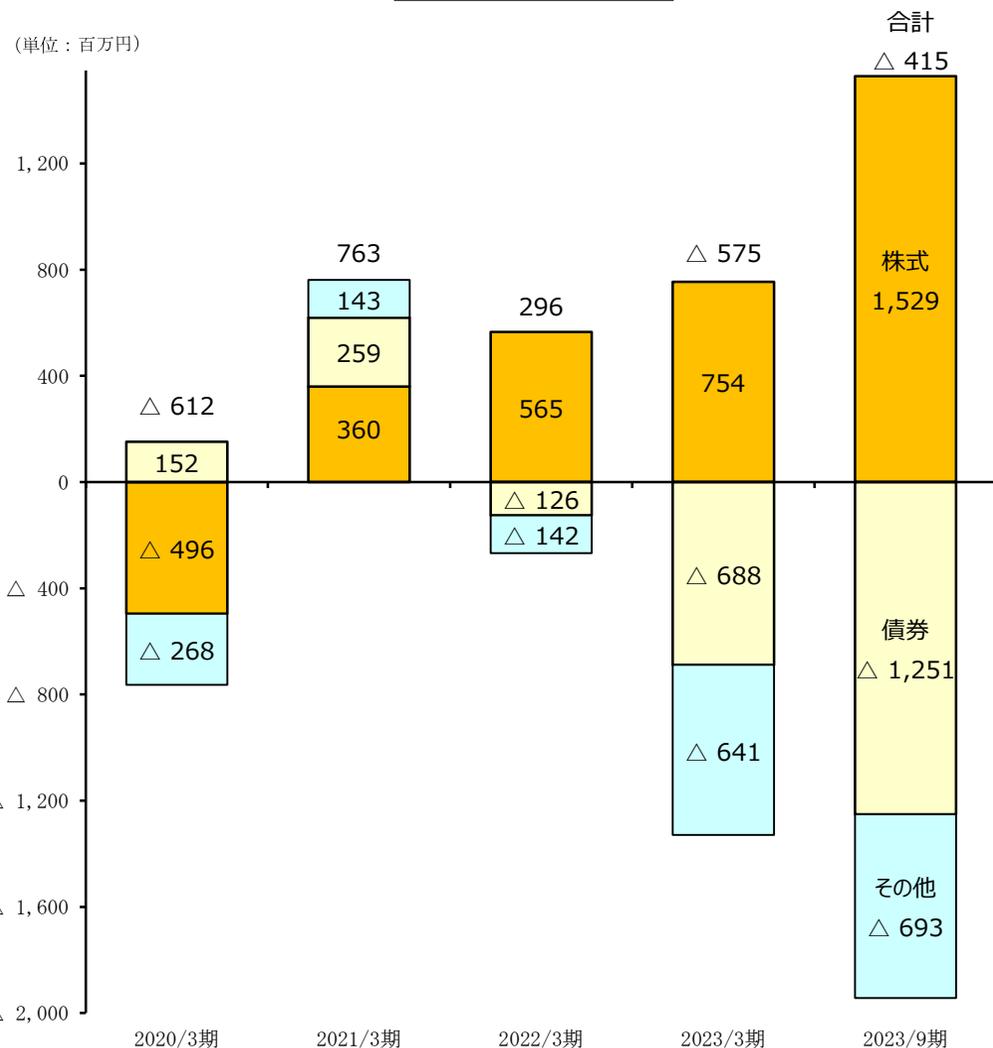
	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
	不良債権残高 A	21,405	789
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,115	△ 18	1,133
危険債権	19,253	671	18,581
要管理債権	1,037	136	900
保全額 B+C	14,267	482	13,785
担保保証等 B	12,246	752	11,493
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,032	13	1,018
危険債権	11,089	838	10,251
要管理債権	123	△ 99	223
貸倒引当金 C	2,021	△ 270	2,291
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	82	△ 32	115
危険債権	1,849	△ 245	2,095
要管理債権	88	7	81
引当率 C/(A-B)	22.07	△ 3.05	25.12
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	—	100.00
危険債権	22.66	△ 2.49	25.15
要管理債権	9.70	△ 2.32	12.02
保全率 (B+C)/A	66.65	△ 0.21	66.86
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	—	100.00
危険債権	67.21	0.77	66.44
要管理債権	20.47	△ 13.39	33.86

- ・不良債権の引当率は、前年度末比3.05ポイント低下し、22.07%となりました。
- ・不良債権の保全率は、前年度末比0.21ポイント低下し、66.65%となりました。

5. 有価証券の状況①

有価証券評価差額の推移

(単位：百万円)



評価差額

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
	有価証券	△ 415	160
株式	1,529	775	754
債券	△ 1,251	△ 562	△ 688
其他	△ 693	△ 52	△ 641

・株式相場が堅調に推移したこと等により、株式の評価差額は15億29百万円の評価益となりました。他方、金利上昇に伴う債券価格の下落等により、債券及びその他の証券の評価損は拡大し、12億51百万円の評価損となりました。

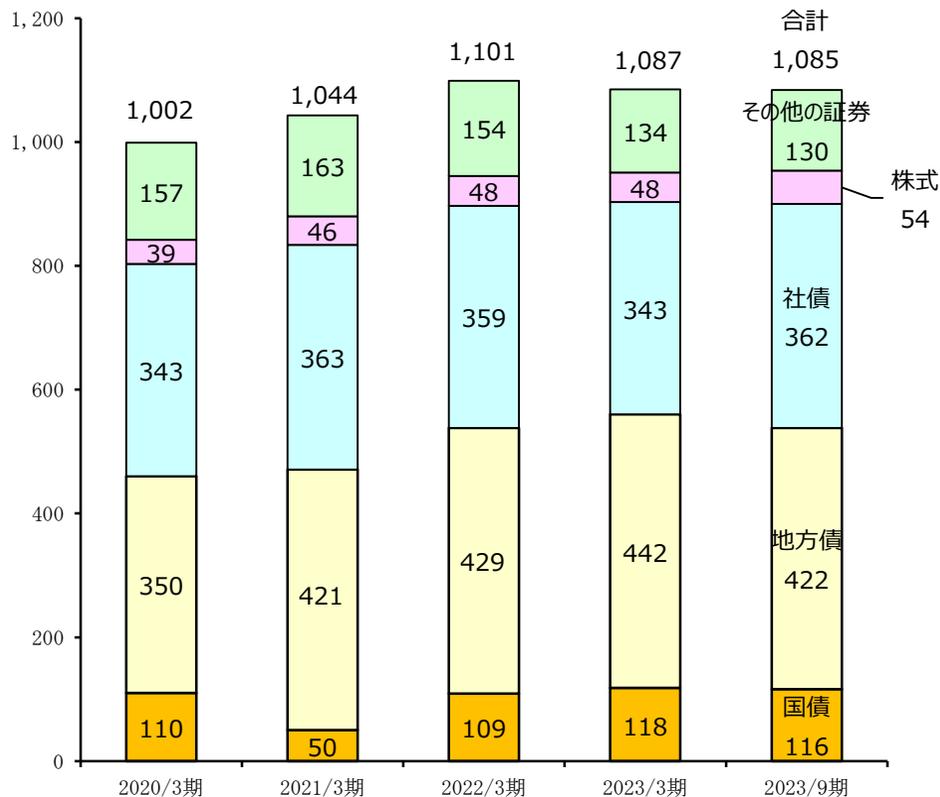
・その結果、有価証券の評価差額全体では前年度末比1億60百万円増加し、4億15百万円の評価損となりました。

・なお、債券のデュレーションは前年度末比0.34年短縮化され、3.79年となりました。

5. 有価証券の状況②

有価証券残高の推移

(単位：億円)



残高

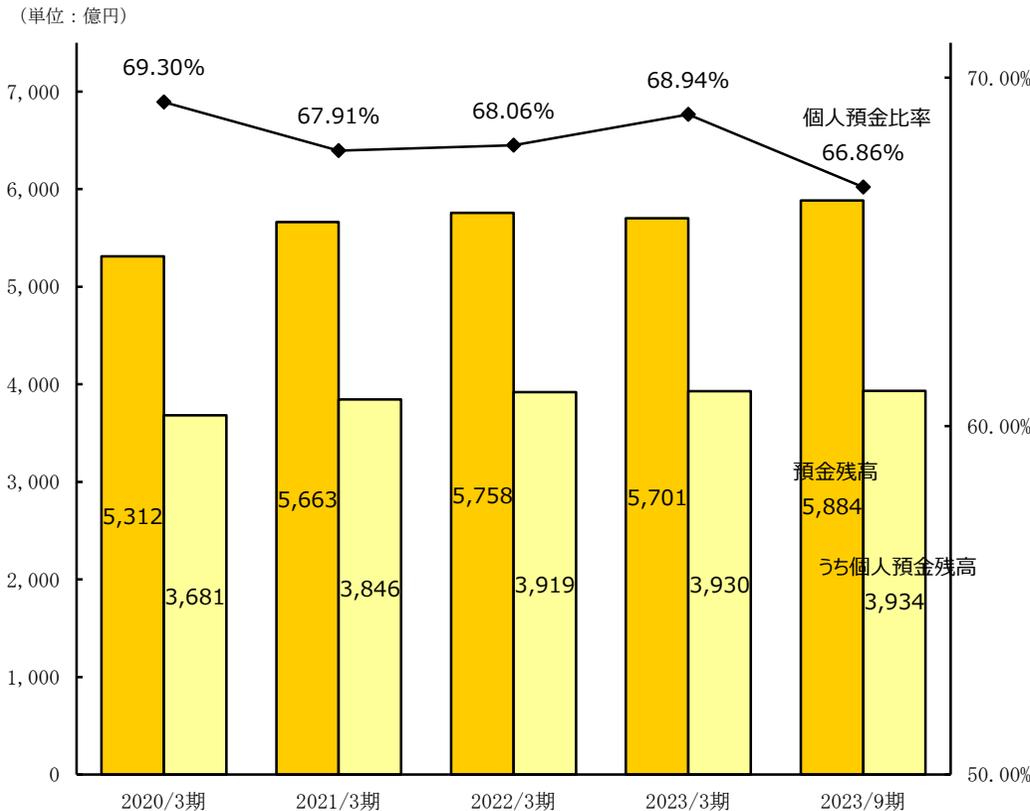
(単位：百万円)

有価証券	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
	有価証券	108,573	△ 191
国債	11,668	△ 209	11,877
地方債	42,256	△ 1,975	44,232
社債	36,228	1,899	34,328
株式	5,419	569	4,849
その他の証券	13,001	△ 475	13,476

・有価証券残高は前年度末比1億91百万円減少し、1,085億73百万円となりました。

6. 預金（譲渡性預金を含む）の状況

預金残高の推移



(単位：百万円,%)

	2023年9月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
預金残高 ①	588,414	18,314	570,100
個人預金 ②	393,438	382	393,055
法人預金	194,976	17,931	177,044
個人預金比率 ②÷①	66.86	△ 2.08	68.94
大分県内預金残高	566,816	17,150	549,666

(注) 1. 預金には譲渡性預金を含んでおります。

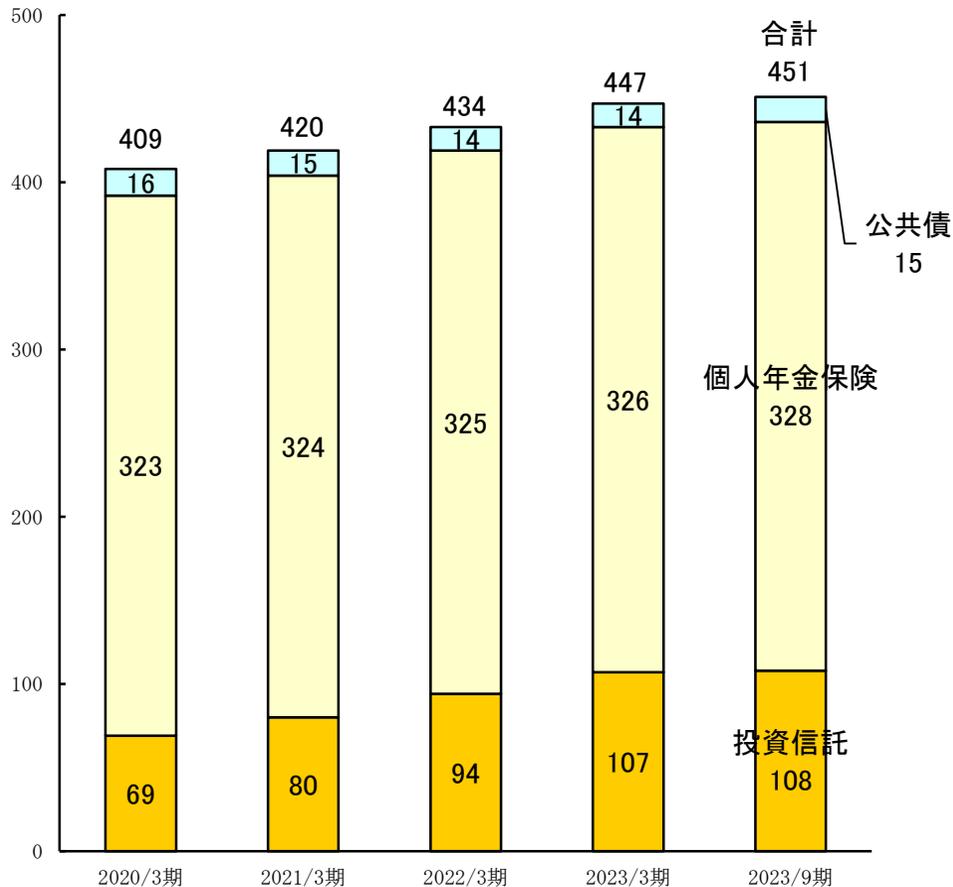
(注) 2. 「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金＋公金預金

・個人預金と法人預金がともに増加したことから、預金残高は前年度末比183億14百万円増加し、5,884億14百万円となりました。

7. 預り資産の状況

預り資産残高の推移

(単位：億円)



(単位：百万円)

	2023年9月末		2023年3月末
	2023年3月末比		
預り資産残高	45,162	369	44,793
投資信託	10,823	107	10,715
個人年金保険	32,823	166	32,657
公共債	1,516	95	1,420

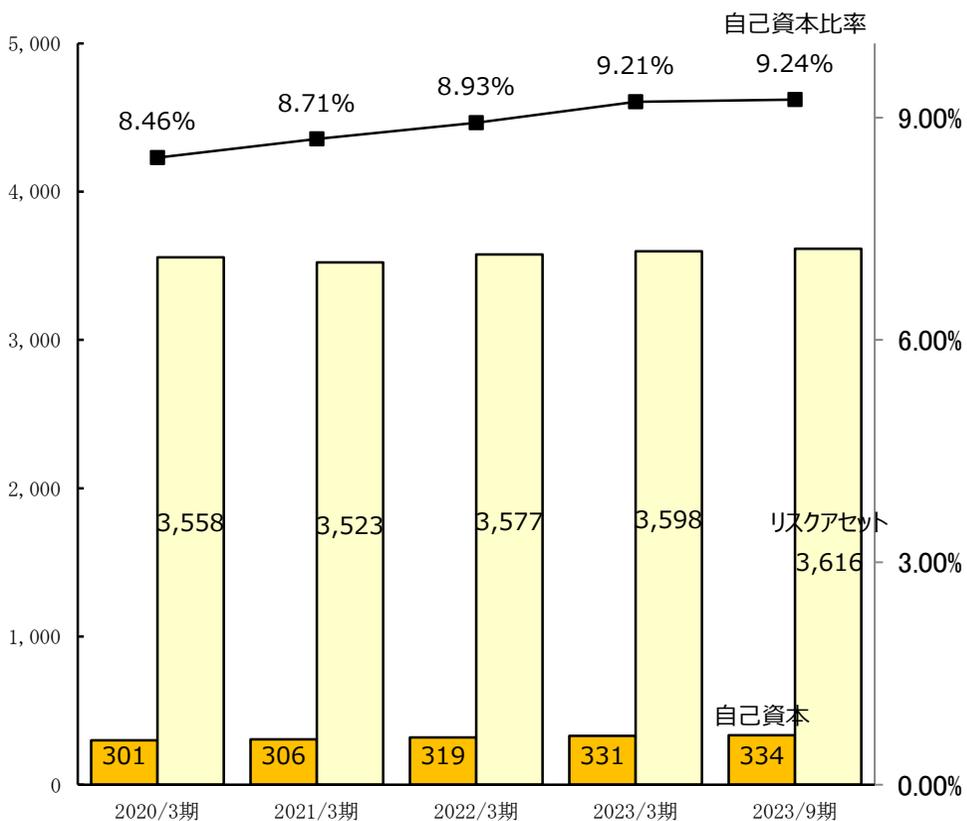
(注) 個人年金保険商品については、残高の把握が困難なことから、販売累計額を使用しております。

・投資信託残高は前年度末比1億7百万円増加、個人年金保険は同1億66百万円増加しました。

8. 自己資本比率

自己資本比率の推移

(単位：億円)



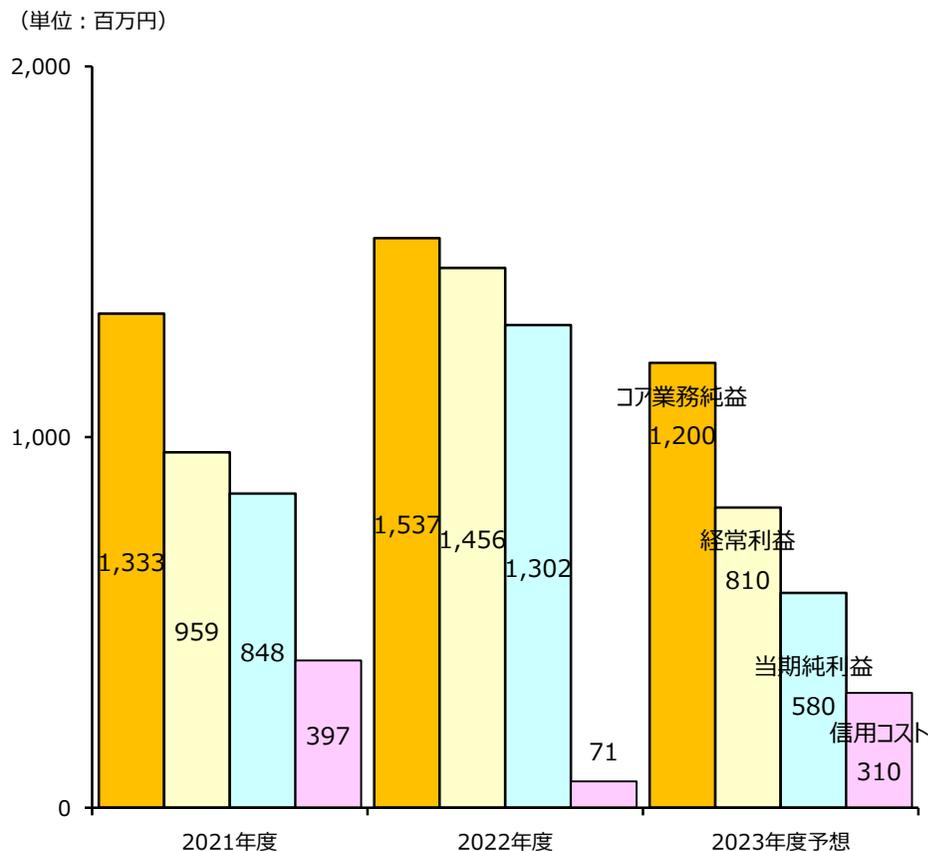
(単位：百万円,%)

	2023年9月末		2023年3月末
	[速報値]	2023年3月末比	
自己資本比率 ① ÷ ②	9.24	0.03	9.21
自己資本 ①	33,418	241	33,176
リスクアセット ②	361,605	1,748	359,856

・リスクアセットが17億48百万円増加したものの、自己資本額が2億41百万円増加したことにより、自己資本比率は前年度末比0.03ポイント上昇し、9.24%となりました。

9. 業績予想

業績(予想)の推移



(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期 累計期間		2022年度実績	2023年度 通期予想	増減
	実績	期初予想			
経常利益	467	330	1,456	810	△ 646
当期(中間)純利益	321	230	1,302	580	△ 722
業務純益	547	530	1,474	1,190	△ 284
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	547	470	1,474	1,110	△ 364
コア業務純益	685	560	1,537	1,200	△ 337
信用コスト	246	160	71	310	239
(一般貸倒引当金繰入額)	—	△ 60	—	△ 80	△ 80
(不良債権処理額)	246	220	71	390	319

(注)業績予想については、当行が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

- ・2023年度の経常利益は処遇改善による人件費の増加や紙幣改刷に伴うシステム投資による物件費の増加が見込まれるため、前年度末比6億46百万円減少の8億10百万円を予想しております。
- ・2023年5月11日に公表いたしました2023年度通期の業績予想に変更はありません。